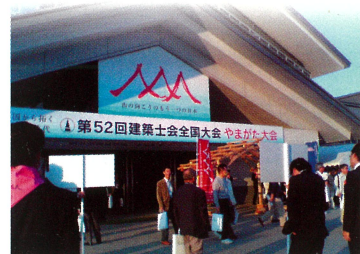


全国大会 in 山形に参加して

福山支部 渋谷 和正



第52回建築士会全国大会山形大会に参加してきました。毎年、いろいろな趣向を凝らして開催されますが、毎年続いているイベントがいくつかあります。一つは女性部による『クイズ知ってるつもり』。各地の建築にまつわる「ご当地クイズ」です。YES・NO形式で正解し続け、連続正解者数が少なくなった時点で景品がもらえるイベントです。ふんだんに用意された景品が無くなるまでクイズは続きます。クイズの建築ジャンルは多岐にわたり、それぞれの職種のプロでも分からないほどの難問もあり、参加者の知識レベルを向上させる良い機会になるかもしれません。5～6問連続正解するだけで景品がもらえるのですが、これが結構ムズカシかったです。

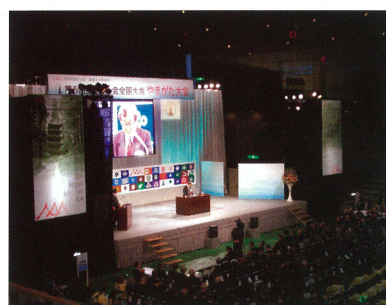
もう一つは、青年部による地域実践活動の発表。全国から7地区の代表が集まり発表される地域実践活動は、毎年興味深い内容です。中四国ブロックからは、今年開催された「青年・女性建築士の集い中四国ブロック大会」で最優秀賞に選ばれた、鳥取県代表による『夢蔵プロジェクト』。2000年に発生した鳥取県西部地震で被害を受けた白壁土蔵を修復したことから始まり、その土蔵を拠点として、キャンドルナイトやコンサートなどの各種イベントを実施されています。メンバーが自然と楽しめる活動を続けていくうちに、組織もNPO法人となり、その活動はさらに広がりを見せています。発表だけでは

なく、ブース出展でもその活動のPRをされていました。写真を立体的に組み立てるフォトモデルという手法が使われ、見るだけでも楽しい展示になっていました。

これまで行ってきた活動とは別に、これから発展していくであろう活動の紹介もありました。CPD制度・専攻建築士制度を普及させるための取り組みについての紹介と表彰です。「いかにして消費者にこの制度を伝えるか」「この制度のメリットはどういうものなのか」—建設現場の看板でPRしたり、登録建築士の紹介ファイルを作ったりと、建築士個人だけではなく、各支部、各県の建築士会による取り組みも併せることで、もっともっと広がりが出てくるように思いました。

屋外のステージでは、芸能やダンスなどの各種演出も行われていました。山形名物の『いも煮』は、名物というだけあって、とろけるように柔らかい里芋と、絶妙にしみ込んだ汁がとてもおいしく、ほどよく体を温めてくれました。山形では「日本一の芋煮会」といった集まりがあるようで、会社の仲間同士でも芋煮会を開いたりするそうです。芋煮にかける熱烈な思いがある地域のようなですね。

来年の全国大会は、佐賀県で開催されます。皆さんも各種大会に参加して、いろいろな情報に触れて楽しんでください。



支部だより 尾道支部 住宅相談会(おのみち福祉まつり)

10月31日(土)・11月1日(日)、尾道市総合福祉センターにおいて「おのみち福祉まつり」が開催されました。広島県建築士会尾道支部と尾道市建築指導課の協賛で、一昨年より引き続き耐震等に関する啓発を目的とした住宅相談会を行い、パンフレットの配布・耐震模型の実演・耐震関係のビデオ上映等を行いました。



今年度も尾道市において耐震診断費補助事業をしていることもあり、広島県建築士会尾道支部の支援による耐震診断費補助の希望者募集を行いました。耐震模型で筋

違いの有無による建物の耐震性の違いを実感していただき、来場者に記念品として鉛筆等を配りました。また後日、耐震診断費補助の申し込みもありました。

尾道市火災予防条例による住宅用火災警報器の設置の必要性等について、啓発を行いました。また10月1日に住宅瑕疵担保履行法が施行されたのに伴い、関連パンフレットの配布及び啓発も行いました。

「おのみち福祉まつり」で開催したこともあり、子どもからお年寄りまで多くの人に来場していただきました。住宅相談会は今年で3回目。定着した感もありますが、相談件数等が昨年を下回っていますので、来年は今年以上に地元住民に貢献できる工夫をし、引き続き住宅相談会を開催していきたいと思います。

MONTHLY No.48 建築士

IROSHIMA



表紙写真について

「楽山文庫」

●設計監理／西野達也十にしのなみ建築設計室

●施工／株式会社 沖田

●所在地／広島市東区

●用途／個人住宅

●構造／木造在来工法

●敷地面積／170.06㎡

●建築面積／53.00㎡

●延床面積／46.37㎡

●撮影／野村和慎

「知者楽水、仁者楽山（知者は水を楽しみ、仁者は山

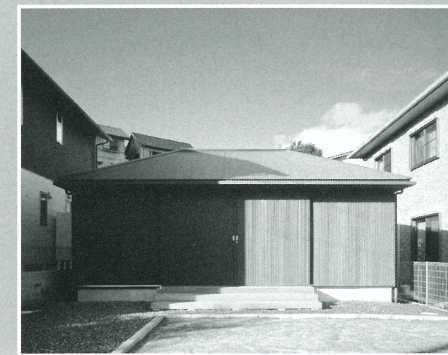
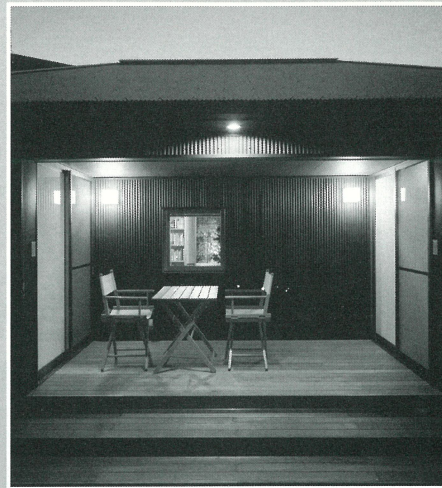
を楽しむ）」。論語の一節より「楽山文庫」と名付けられたこの家は、還暦を迎えたご夫妻が趣味を楽しむセカンドハウスです。

約5,000冊の蔵書を収める図書室が家の中心に置かれています。そこから、東はテラスを通して庭先の畑に、西は小川とその対岸の緑に、南と北は風の通り道として、四方に開いています。四間四方

の平面はコンパクトですが、天井の高さに変化を持たせることで多様な空間を作り出しています。

広島県産の杉材を主要構造に用い、仕上げには杉の構造用合板を使っています。温かみを感じる杉材を背景として、本や絵が主役となるような空間を作りました。外では畑作業に精を出し、テラスでひととき休む。内では本に囲まれ、お気に入りの絵を眺めて楽しみ、時に客人を迎え、積もる話に盛り上がる。そんな新しい生活が始まります。

（西野達也十西野奈美）



事務局より 新CPD制度について

今年度のCPDデータ登録でも一部適用しましたが、「CPD制度」のオープン化に伴い、制度の大幅な改正が行われます（平成22年4月開始予定）。詳しくは、今月号に同封のリーフレットをご覧ください。

その中にも記載しておりますが、データ登録申請料2,500円に代わって、「データ管理料」が毎年必要になります。そこで、現在CPDに参加されている方（11

月現在：1,023名）に、

・今後もCPD制度参加を継続するか、否か
・建築士会CPDのみ参加か、建築士会CPDと建築CPD情報提供制度の両方に参加か

の意志確認を**往復ハガキ**で行います。

12月中旬ごろにはお手元に届きますので、必ず返信をお願いします。

安心で安全な住まいづくりをサポートします

- ◎ 建築確認・検査業務
- ◎ フラット35適合証明業務
- ◎ 住宅かし担保責任保険に関する業務
- ◎ 住宅性能評価業務
- ◎ 長期優良住宅技術審査業務

（財）住宅保証機構（まもりすまい保険事業者届・現場検査・保険証券発行・住宅完成保証・地盤保証・既存住宅保証）
（株）住宅あんしん保証（あんしん住宅瑕疵保険受付センター・現場検査）
（株）日本住宅保証検査機構（JIOわが家の保険取次店・現場検査）



指定確認検査機関・登録住宅性能評価機関

株式会社 広島建築住宅センター

●本社／〒730-0013 広島市中区八丁堀15-10
TEL082-228-2220 FAX082-228-2231
●福山営業所／〒720-0034 福山市若松町8-22
TEL084-928-3979 FAX084-928-3974

支部だより
呉地区支部

木造住宅の防火セミナーを開催

渡邊 良一

呉地区支部では、10月10日に早稲田大学理工学研究所の安井昇氏を迎えて「平成21年度 建築技術者のための木造住宅の防火セミナー」を開催致しました。

6月に「木造住宅／伝統構法の講習会」を開催した折、木造住宅で木材を生かした施工に関して、防火地域、22条地域と延焼の恐れのある部分に、直接木材が使えない場合はどうすればいいのかとの話があり、今回、安井氏の講演会の企画をしました。

住宅等の設計・施工で一番重要な要項である、その敷地に建てる事が出来る建物、それは構造であり、外装材等です。住宅が、ハウスメーカーの建物が多い中、木造住宅の設計・施工をされている士会会員を中心に100名近い参加者がありました。今回は、呉地区支部・広島支部・東広島支部の会員にも呼びかけました。また一般の方にも、木造住宅を考える場として提供させて頂きました。

講演の内容は、火災による被害の状況、構造による耐火性、延焼による被害、防火構造について、伝統構法・

土塗り壁の防火性能、軒裏の防火性能、木材表し軒裏告示について等、木材を延焼の恐れのある部分に使う場合の注意点等の話を中心でした。

また、特別ゲストの山下氏（建築雑誌編集長）による、木造住宅と子どもの成長の関係（環境条件）の話も聞くことができました。予定した時間を過ぎましたが、参加者は皆様、最後までご聴講頂きました。この度ご講演いただきました安井先生、山下先生、ご後援頂いた（社）広島県建築センター協会呉支部、呉建設工業協同組合、（株）建築舎ゆわんと村の皆様、ご協力ありがとうございました。



株式会社 **ジェイ・イー・サポート**

<http://jesupport.jp/>

「より早く・より公正に・より親切に」をモットーに、
皆様のご要望に添えるよう、
より良いサービスを創造し、提供してまいります。

- 指定確認検査機関(国土交通大臣第16号)
- 指定構造計算適合性判定機関(広島県知事第2号)
- 登録住宅性能評価機関(国土交通大臣第26号)
- 住宅金融支援機構の適合証明業務(フラット35)
- 住宅瑕疵担保責任保険業務

株式会社 **ジェイ・イー・サポート**

代表取締役 石山 講

本社／〒730-0041 広島市中区小町2-30 第二有楽ビル
TEL 082-546-1378 FAX 082-249-7190 e-mail:mail@jesupport.jp
支店／東京・札幌 営業所／呉

支部だより
呉地区支部 県外研修会(岡山)

室 広和

10月24日、呉地区支部の平成21年度事業の一環として、県外研修会を行いました。今年は、岡山・足守の町並み保存地区、環太平洋大学アスリートホールTOP GAN等を見学してまいりました。

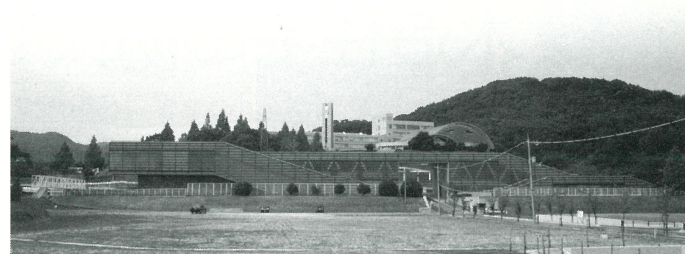
足守は豊臣秀吉の正室、北政所の兄である木下定家が築いた陣屋町。「陣屋」とは小型の城郭で、城を持たない小大名の住まいのことです。ボランティアガイドの方の案内で、備中足守まちなみ館から、かつての足守藩の繁栄を今に伝える美しい町並みの散策を行いました。

足守地区約300戸のうち約100戸が漆喰壁、虫籠窓などを持つ江戸時代の伝統的家屋の姿をとどめており、今も陣屋町の面影が残っています。重要伝統建築区域に



は指定されていないのに保存状態も素晴らしく、この町並みに対する岡山県の熱心な気持ちが伝わってくるようでした。

環太平洋大学アスリートホールTOP GANは、建築家安藤忠雄さんの設計で、柔道場や剣道場、トレーニング



センターなどを備える、今年の9月に完成したばかりの武道館です。

コンクリートをガラスで覆う二重構造のこの建築物は、鉄筋2階建て延べ約4,700平方メートル、長さ約158メートル、幅約25メートル、高さ約14メートル。大学に入るとすぐにゲートのように通路をまたいで建つ斬新なデザインが、圧倒的な存在感を表していました。ちなみに「TOP GAN」には、「トップクラスの人」「洗練された人」の意味があるそうです。安藤事務所の方から、「樹木が成長してから全ての建築が完成する」という説明を受け、「自然と共に」という、安藤先生らしい考え方が印象的でした。

日帰りではありましたが、この1日の体験を通して、建築物が人と人、また人と歴史をつなぐ大切な役割を果たしていることを強く感じる研修になりました。次回も、このようなたくさんの発見・交流ができる研修にできたらいいなと思っています。

2009-2010 Information Calendar
12月・1月の行事予定

12 December

3 木・21年度定期講習(広島県情報プラザ)
19 土・プロに学ぶ写真の撮り方(広島支部女性部会)
28 月・仕事納め

1 January

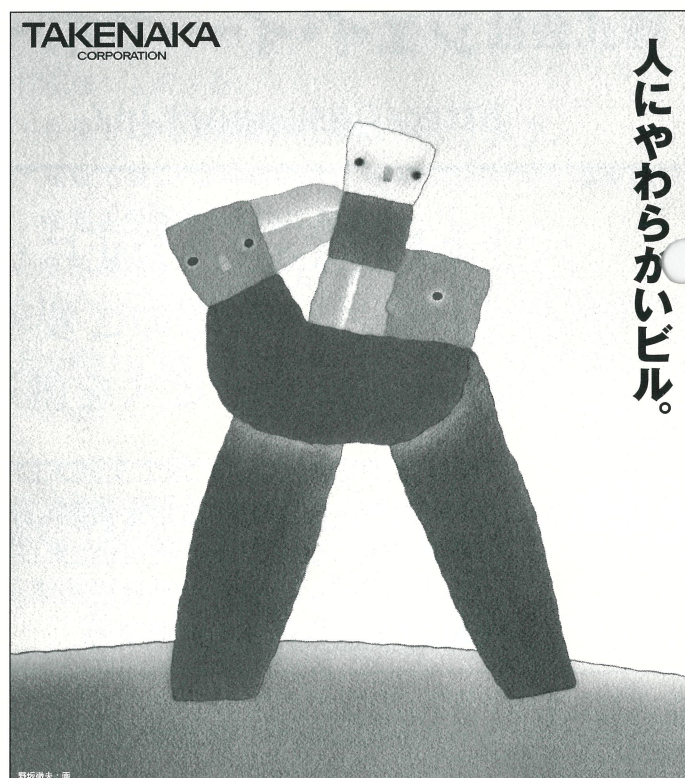
5 火・仕事始め

あなたの作品で表紙を飾ってみませんか?

随時、表紙用の写真を募集しています。写真(プリント、ポジ、データ)2~3点を設計概要、設計趣旨(400字程度)と一緒に送ってください。会員の皆様からのご応募をお待ちしています。

社団法人 広島県建築士会

〒730-0052 広島市中区千田町3-7-47 広島県情報プラザ5F
TEL (082) 244-6830代 FAX (082) 244-3840
mail: info@k-hiroshima.or.jp
URL: http://www.k-hiroshima.or.jp/



私たちがめざしているのは
人の感性にもっとやさしく触れてくる街。
そのために、建築の領域を大きく広げ
それぞれの最先端技術に磨きをかけています。
www.takenaka.co.jp

想いをかたちに
竹中工務店
お問い合わせは 広報部へ
〒136-0076 東京都江東区新砂1丁目1-1 Tel.03(681)015140
〒541-0053 大阪府中央区本町4丁目1-13 Tel.06(626)315605

支部だより
広島支部 国際交流フェスティバル

『ぺあせろべ2009』に参加しました

10月25日、国際交流フェスティバル『ぺあせろべ2009』が、広島市中区基町にある中央公園芝生広場で開催されました。



今年で26回を数える催しです。イベント名の『ぺあせろべ』は、英語の「PEACE & LOVE」をローマ字読みにしたもの。広島周辺のいろいろな国・文化の違う人々が集い、「触れ合い」と「交流」を目的としています。我々はこのイベントに「けんちくクラブ」として参加し、ビール・ジュースを販売しながら、「けんちくクラブ」の活動内容をパネルにまとめて展示しました。

「けんちくクラブ」とは、市民自身の「建築や街を見る眼差し」を育み、建築の面白さや魅力を伝えていくことで、人々の生活に切り離せない建築文化の向上を目指

すもの。建築の専門家である建築士会の有志だけではなく、市民の皆さん、そして将来建築分野を目指す若者たちとで、建築を楽しむグループです。

芝生広場にはテントを使った各団体のブースが建ち並び、その中で市民や団体が日頃の活動の成果をパネル展示やリーフレットでアピール。また、カレーやおでんなどの自慢の手料理をふるまいました。同時開催している『ひろしまフードフェスティバル』に負けないくらいの盛況ぶりでした。

10時から15時過ぎまでという短い開催時間でしたが、我々のブースにも多くの来場者が訪れ、我々の活動を十分アピールできたと、大きな手応えを感じています。



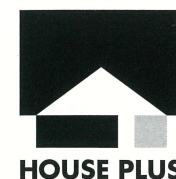
総合建設業



株式会社 堀田組

一級建築士事務所

本社 〒722-0014 広島県尾道市新浜一丁目9番22号
TEL.(0848)23-5155 FAX.(0848)22-8029
http://www.hottagumi.co.jp/



指定確認検査機関(中国地方整備局長指定第1号)
登録住宅性能評価機関(中国地方整備局長登録第5号)

ハウスプラス中国住宅保証株式会社

代表取締役社長 河内 昭士

〒730-0042 広島市中区国泰寺町1丁目3番32号
TEL.082-545-5607(代表) FAX.082-545-5608

